

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成22年11月18日 (2010.11.18)

【公開番号】特開2007-15267(P2007-15267A)

【公開日】平成19年1月25日 (2007.1.25)

【年通号数】公開・登録公報2007-003

【出願番号】特願2005-200154(P2005-200154)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月5日 (2010.10.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

インクを吐出するためのエネルギーを発生する素子を備えた記録素子基板と、該記録素子基板との電気接続部およびインクジェット記録装置との電気接続を行うための接続端子を備えた電気配線部材と、前記記録素子基板および前記電気配線部材を支持する支持部材と、を有し、前記記録装置に着脱可能なインクジェット記録ヘッドであって、

前記電気配線部材は、前記電気接続部と前記接続端子とを電氣的に接続する導電性部材を有するとともに、前記接続端子が備えられる側の端部に前記導電性部材が露出している部位を有し、

前記支持部材は、前記電気配線部材を支持する面と、該面に形成されて前記電気配線部材を支持しない凹部とを有し、前記部位が前記凹部に張り出していることを特徴とするインクジェット記録ヘッド。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

そのために、本発明は、インクを吐出するためのエネルギーを発生する素子を備えた記録素子基板と、該記録素子基板との電気接続部およびインクジェット記録装置との電気接続を行うための接続端子を備えた電気配線部材と、前記記録素子基板および前記電気配線部材を支持する支持部材と、を有し、前記記録装置に着脱可能なインクジェット記録ヘッドであって、

前記電気配線部材は、前記電気接続部と前記接続端子とを電氣的に接続する導電性部材を有するとともに、前記接続端子が備えられる側の端部に前記導電性部材が露出している部位を有し、

前記支持部材は、前記電気配線部材を支持する面と、該面に形成されて前記電気配線部材を支持しない凹部とを有し、前記部位が前記凹部に張り出していることを特徴とする。